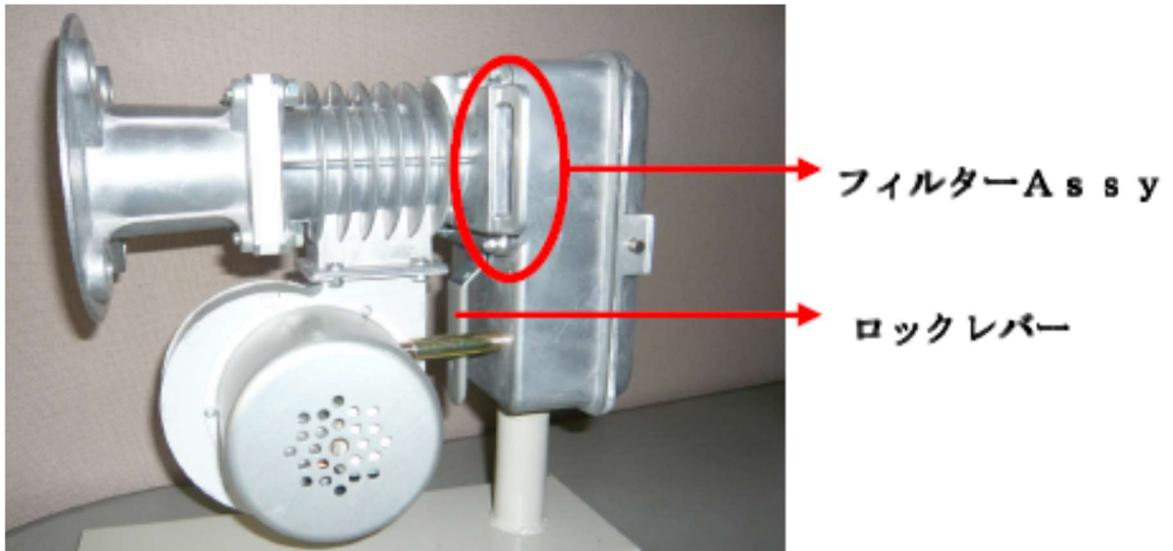


## S4000形

### 排煙濃度計保守方法

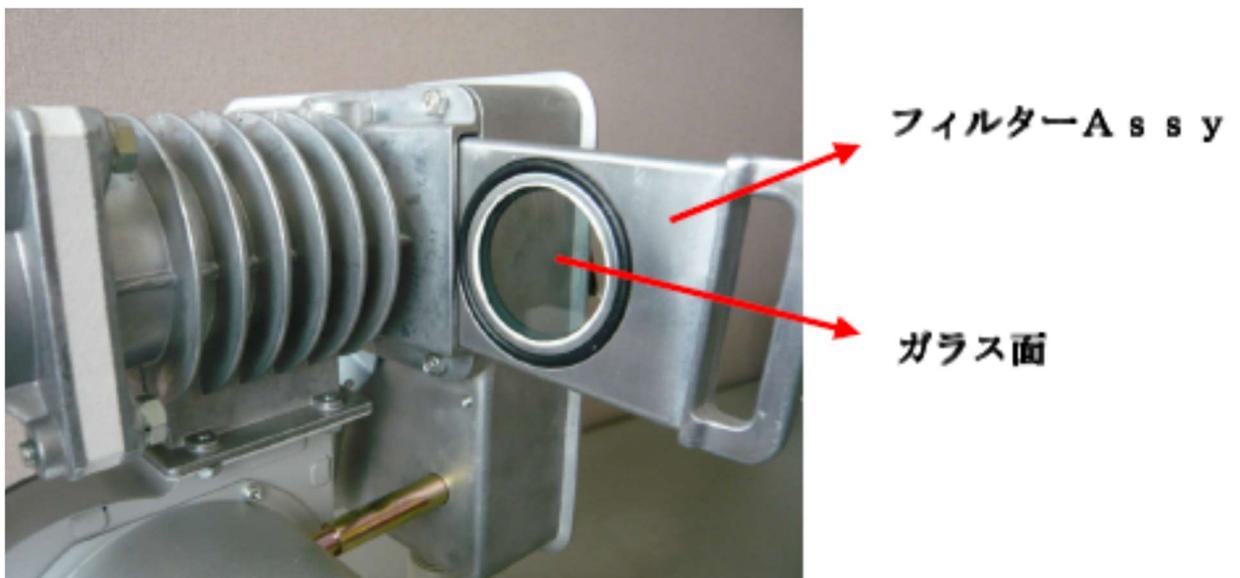
#### 1) フィルターA s s yの清掃

①投・受光器のロックレバーを緩め、フィルターA s s yを抜き取って下さい。



②乾いた柔らかい紙、又は布でガラス面を傷つけないように拭いて下さい。

又、フィルターA s s yに油分がついた場合は中性洗剤を混入した水で十分に洗い落とし、自然乾燥させてから、ガラス面を拭いて下さい。



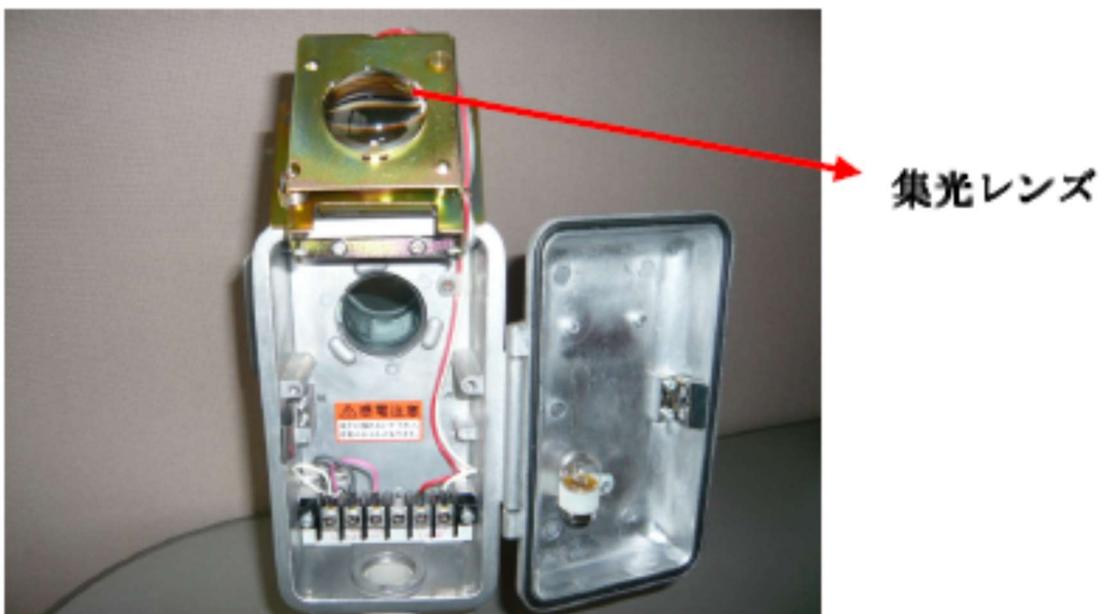
③フィルターA s s yを投・受光器に挿入して、ロックレバーを締め付けて下さい。

## 2) 集光レンズの清掃

①投・受光器の扉を開き、内器の止めネジを外して下さい。(赤丸部)



②内器をターンアップすると、集光レンズが表側に出てきます。



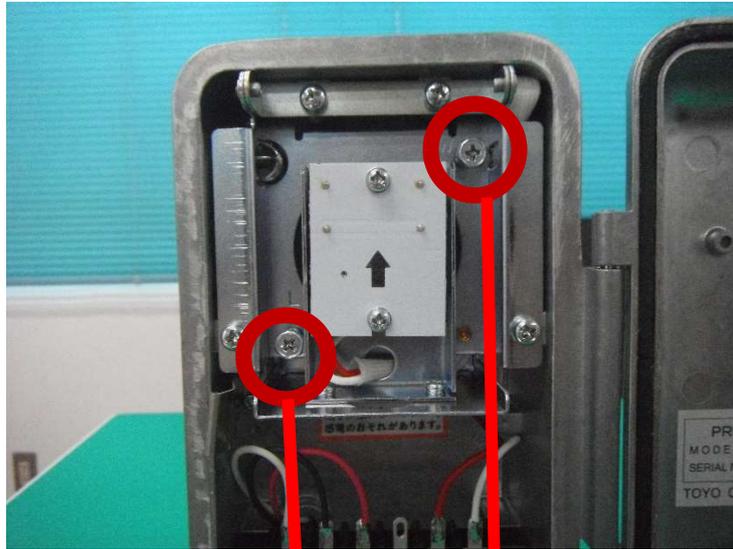
内器ターンアップ状態

③レンズを乾いた柔らかい紙、又は布で拭いて下さい。

④内器を元に戻し、止めネジを締めて扉を閉じます。

### 3) 光軸調整

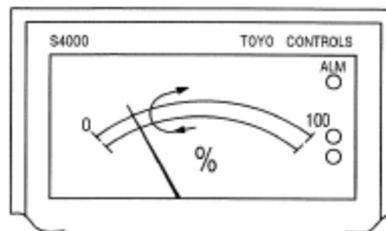
- ①指示変換器の零点調整ダイヤルを回し、メータの指針を指示目盛の中央部付近にセットします。
- ②投光器の扉を開くと調整ネジがありますので、指示変換器の指針を監視しながら、上下光軸調整ネジ (UP-DW) をドライバーで時計回り又は半時計回りにゆっくりと回して下さい。



左右光軸調整ネジ (L-R)

上下光軸調整ネジ (UP-DW)

- ③この時、指示変換器の指針が0%の方向に動いたならば、そのままの方向で回し続けて下さい。反転して100%の方向に振れる点がありますので、指針が反転する寸前の位置で調整ネジの回転をやめてください。



- ⑤左右光軸調整ネジ (L-R) についても同様の操作を行って下さい。
  - ⑥左右光軸の調整が終わったら微調整として、再度上下光軸調整ネジ (UP-DW), 左右光軸調整ネジ (L-R) の順で調整して下さい。
  - ⑦投光器の位置から指針が見えない場合は、2名で声をかけあって調整して下さい。
  - ⑧1名で光軸調整を行う場合は、テスターなどを指針の代用として調整を行ってください。
    - ・指示変換器：K 1 (+)・K 2 (-) 端子 (DC4~20mA) ; 光量が大きいと 4 mA 方向へ電流が小さくなります。
    - ・受光器 C 1 (+)・C 2 (-) 端子 (MAX DC500mV) ; 光量が大きいと電圧も大きくなります。
- \* 受光器出力を利用する場合、外光の影響を考慮して下さい。